

【学校運営】②今年度、校舎屋上への遮熱対策等をモデル実施し、効果検証に取り組んでいる。令和7年度には、屋上防水工事にあわせた断熱材の施工を予定しており、今後も他自治体の取り組みを参考に進めていく。

【プライバシーが守られる避難所へ】

【問】避難所運営マニュアルでは、妊産婦用居室以外は間仕切りもない一般用居室での避難となる。「家族」「単身女性」「単身男性」「子育て世帯」「託児スペース」等、避難所内での棲み分けが必要ではないか。

【危機管理】被災者が多い場合は難しい状況であるが、必要性があることは認識している。まずは、能登半島地震の被災地である七尾市を訪問し、避難所の棲み分けについて調査を行う。

交通空白対策に全力で取り組み

【問】区は公共交通サービス水準のレベルを設定したが、レベル2以下の地域（舎人・伊興・扇・興野・栗原・六月・梅田・関原・中川）については早急に対策を講じるべきだがどうか。

また、廃止されたブンブン号はるかぜ3号・10号が運行していた地域については、期日を明示し、区が責任をもって対策に取り組むべきではないか。

【交通対策】当該地域に対しては地域内交通導入サポート制度の説明を順次行い、日常の移動手段確保へ支援を行っていく。

また、地域内交通導入サポート制度は区と地域が連携して取り組む制度であり、期日を明示することは難しいが、新たな交通手段の早期導入に向けて引き続き支援を行っていく。

障害者の安心な暮らしを竹の塚第五公園の存続を



日本共産党 山中 ちえ子 議員

公園を大切にしまちづくりを

【問】区は、UR竹の塚第三団地3号棟の移転先にするとして、竹の塚第五公園の廃止を予定しているが、団地再生計画は未定であり、公園存続の声が寄せられている。緑の多い公園を大切にし、ウォーカブルなまちづく

是々非々の会（維新・参政・無所属）

非効率・時代錯誤な政策は見直し、税の有効活用を！



是々非々の会 へんみ 圭二 議員

ミス多発の非効率な事業を問う

【問】900円以上のレシート9枚で区内共通商品券がもらえるレシートde商品券事業は、商品券購入費や協力店舗への事業協力金の合計が2億4千500万円だが、事業委託している東武トップアーズへの委託料は2億円を超えており、「アナログだから」という説明だけでは看過できない非効率な事業である。

また、レシートの転売といった由々しき事態も発生している。

①レシートde商品券事業の効率性について、区の見解を伺う。

②同事業では、事務費に2億円以上支払っているにも関わらず、申請書の処理ミス等多発した。東武トップアーズに損害賠償を求める等、毅然とした対応をとるべきではないか。

③複雑すぎる仕組みにより処理ミスが頻発する上、非効率である同事業の来年度実施は見直すべきではないか。

【産業経済】①スマートフォンを持たない高齢者でも参加できるように制度設計しているため、効率性は良くないと考えている。

②弁護士相談の結果、数値化がしづらいため、区のイメージダウン等の損害賠償を求めることは難しいが、東武トップアーズのミスが原因で追加発生した商品券の購入額については、事業者負担を求めることが適当であるとの回答であった。事業者側の負担に関する覚書を締結し、対応していく。

③今年のミスを踏まえ、細部にわたり事業者と仕様書を読み合わせ、業務を進める手順や方法

等を理解いただいた上で事業を実施していくと共に、効率化できる方法も研究していく。

私立幼稚園が選ばれる支援制度を

【問】私立幼稚園の園児数が著しく減少しているが、都知事が第一子の保育料無償化を公約に掲げて当選しており、私立幼稚園の経営はますます厳しくなると想定される。

子育て世帯が私立幼稚園を選択しやすくなるよう、預かり保育利用料の無償化や助成上限額を引き上げるべきではないか。

【教育長】保護者の自己負担が多く発生している8月分について、助成額の引き上げを検討しており、子育て世帯が私立幼稚園を選択しやすくなるよう、制度の充実を進めていく。

綾瀬エリアをより快適な街へ

【問】綾瀬駅西口高架下はJRと東京メトロの間に屋根がない。屋根の設置に向けて鉄道事業者との協議を求めるがどうか。

【都市建設】区民の利便性を高めるために屋根の設置は必要と考えるが、土地所有者であるJRや東京メトロ及び2社と賃借契約している高架下店舗との調整や、屋根設置自体についての法的な検証といった課題があるため、屋根設置が可能か鉄道事業者と協議していく。

認知症高齢者の救援強化を

【問】位置検索システム事業者との契約に係る費用を助成する「徘徊高齢者位置検索システム」は、5年間で加入が10件、検索は0件とほぼ利用されていない。高崎市では、GPS機器を無償で貸し出すと共に、徘徊高齢者の捜索に警察の協力を得られ

るよう高崎警察署と「認知症高齢者の徘徊対策に関する協定書」を締結して「はいかい高齢者救援システム」事業を実施しており、令和5年度は約2千件もの保護を行っている。

区の事業を見直し、GPS機器を無償で貸し出すと共に、警察署との連携を強化し、徘徊高齢者の早期発見・保護を支援すべきだが、区の見解を問う。

【高齢者】スマートフォンのG

都民ファースト・無所属の会



より便利で安心な学童保育室へ

【問】区は、長期休暇期間の学童保育室における弁当宅配の利便性を向上させるため、16室で配食システムの導入を進めているが、近年の猛暑の中では利便性のみならず食中毒リスクも高いため、配食システムの活用を全学童保育室で進めるべきと考える。現在の配食システムに拘らず、来年度には全学童保育室に配食システムを構築すべきと考えるがどうか。

【子ども】既存の宅配事業者に配食の拡大を依頼していたが、1か所の学童保育室での希望者が少数の場合は事業者が対応できず、全室への展開に時間がかかることが判明した。今後は、少数の宅配でも対応できる流通事業者等にも働きかける等、新たな手法を検討し全学童保育室に導入できるよう努めていく。

PS機能が普及し、民間の高齢者検索事業も増えているため、自治体独自のシステム構築ではなく、利用者が選択した民間サービスに区が助成する仕組みを考えていく。

また、警察との連携や、現在の利用実績の低さに関しては、要因を特定し令和7年度に向けて見直しを図っていく。

区内経済の更なる発展のために

【問】区内には2万7千社以上

足立区議会改革を全力で推し進める会

【問】区内には2万7千社以上

の事業所があり、そのほとんどが中小・零細事業者であるが、従業員やアルバイトの確保に苦戦を強いられるケースが多い。

今年度開始した区内中小企業人材採用支援助成金は好評であり、応募件数は当初の見立てを大きく超え、追加補正予算が必要となった。今後も採用難易度や区内経済の指標に大きな変化が見込めないため、来年度以降も継続した人材獲得に向けた支援を行うべきと考えるがどうか。

【産業経済】区内中小企業における人材不足は深刻な状況にあると認識している。助成金を交付した企業に対し、採用や定着状況に関するアンケートを実施し、効果を分析しつつ、来年度の事業継続を検討していく。

足立区に集う全ての人に優しい社会を

【問】区長は、日頃から職員や議員、区民に対する言動について、ハラスメントの加害者にならないよう最も意識を高め、模範となる姿勢を示す必要がある。ハラスメントの加害者にならないよう、どのようにハラスメントを学び、その認識を深め、実践しているのか伺う。

【区長】時代と共にハラスメントの捉え方や種類等が刻々と変化化する中、自分自身がハラスメ

ハラスメントのない環境づくりを

【問】区長は、日頃から職員や議員、区民に対する言動について、ハラスメントの加害者にならないよう最も意識を高め、模範となる姿勢を示す必要がある。ハラスメントの加害者にならないよう、どのようにハラスメントを学び、その認識を深め、実践しているのか伺う。

【区長】時代と共にハラスメントの捉え方や種類等が刻々と変化化する中、自分自身がハラスメ